

地域の声を町へ



行政推進員と町との意見交換会

4月26日（火）、町国際交流会館で「行政推進員と町との意見交換会」が開催されました。各地区の行政推進員からは地域の声を代弁してさまざまな意見や要望が出されました。今回は意見交換会の内容の一部をご紹介します。

ハザードマップについて

問

【境】
今後、ハザードマップの配布予定はありますか。また、避難所の整備状況は大丈夫でしょうか？

答

【総務課長】
平成23年1月に地震ハザードマップを毎戸配布し、平成29年12月には岩木川の氾濫を想定した洪水ハザードマップを、令和元年12月には十川の氾濫を想定した洪水ハザードマップを毎戸配布しております。

避難場所については、境地区は境・胡桃館ふれあいセンターと旧胡桃館小学校が指定されています。旧胡桃館小学校は民間業者に売却されておりますが、災害発生時には避難場所として使用させていただくことを売却条件としておりました。

各地区ごとの避難場所について、毎戸配布した各ハザードマップに記載されているほか、ホームページでも確認できます。また、今年度改めて毎戸配布したいと考えております。

旧胡桃館小学校の避難場所について

問

【中野】
旧胡桃館小学校では、購入した佐藤商事さんが日々業務を行っていますが、災害時に地域住民が避難する際はどのように避難すればよいのでしょうか。

答

【総務課長】
災害発生時の初動対応や避難場所等を佐藤商事さんと協議して明確にしていき、避難所訓練等で地域の方々々に周知していければと考えております。

旧富士見小学校売却問題について

問

【胡桃館・間山】
旧富士見小学校の売却について、今後の結果が心配です。現在の状況をお知らせいただきたいです。

答

【総務課長】
旧富士見小学校の売却問題につきましては、町民の皆さまに大変ご心配をおかけしております。

現在の状況は、昨年11月に開催した説明会における町民の皆さまからのご意見等を踏まえ「売買契約を解除することとし、その後開催された12月議会的一般質問においても「契約の



解除を申し入れる」旨答弁しております。その後、弁護士とも相談の上、12月13日には（株）アスクゲイトに対して民法の規定に基づく契約解除手続きを行っております。

これに対し12月24日には（株）アスクゲイトから、本年2月22日には（株）アスクゲイトの代理人弁護士から契約解除はできないこと、また、土地建物の引き渡しを請求するともに、物件の引き渡しがなされない場合は契約を解除し、損害賠償を請求する旨の文書が届いております。

これに対し町は12月13日に行った契約解除手続きにより、すでに契約は適法に解除されており、損害賠償は請求できないとの認識のもと、3月24日には弁護士を通じて文書にて回答し、現在に至っております。

今後は、（株）アスクゲイト

令和4年度 鶴田町行政推進員		
町内・集落名	氏名	
派立	齋藤	恭藏
寺町	竹浪	秀治
仲町	上原	英夫
本町	長内	光男
駅前通り	澁谷	丞治
田中町	鶴谷	和美
桜町	松山	久志
富士見町	月永	洋子
公園通り	工藤	光雄
文化通り	鳴海	勝弘
鷹ノ尾	藤田	保
相原町	神	正治
みどり町	澁谷	兼幸
あさひ町	浅利	繁
駅前町	佐々木	年一
大性	三浦	行雄
菖蒲川	佐藤	剛
鶴泊	三浦	清勝
亀田	坂本	康博
新田子	坂本	春義
大巻	尾崎	一男
強巻	奥瀬	多衛
胡桃館境	花田柳	太郎
境	奈良	幹夫
中野	田村	秀光
山道	一戸	雅人
桂井	須藤	貞夫
稲川	澁谷	教一
尾原	須藤	繁喜
田の尻	岡	雄一
野木	浅利	純一
間山	成田	豊昭
木筒	小山内	英樹
鶴寿団地	神	和孝
前中野	鏡谷	聖
後中野	川村	和雄
掛元	天坂	則行
米元(共栄)	伊藤	学
稲元	石澤	秋彦
東瀬良沢	成田	幸治
西瀬良沢	成田	徳仁
沖	佐々木	正幸
横菴	小坂	正仁
松倉	鈴木	理人

みどり町の融雪溝設置・みどり団地の道路への屋根雪落下について

側がどのような主張をしてくるのかを見極める必要がありますが、町といたしましては昨年12月13日の契約解除手続きによりすでに契約が解除されているとの認識でありますので、弁護士とも協議のうえその旨を主張して参りたいと考えております。

問 【みどり町】

①今年度の町の事業でみどり町融雪設備検討があり、住民からの要望が多い事案なので、一日でも早い施工をお願いしたいです。

②屋根雪が道路へ直接落ちる町営住宅があり、道路の半分くらいが塞がる状況が毎年見られるので、雪止めをつけるなどの対策をお願いしたいです。

答 【建設整備課長】

①みどり町町内会から

の請願で平成29年の第一回定例会において、採択となったみどり町の融雪溝の設置についての件となります。採択当時は、統合小学校が建設を控えておりまして、その工事を優先させるということで行政側も議会側も一致した考えで、町内会側の理解も得られていたと考えております。このことから今年度で統合小学校関係の事業が全て完了するという事になったため、町では融雪溝の設置について検討することになりました。

内容については、冬期間の雪対策のため流雪溝、融雪溝、消雪タイプなどの方法と併せて水源を地下水を利用するのか、国交省の方で岩木川からの導水事業を行っていただきますので、こちらの水を利用するのかを検討しながら、現地に適した設備を検討していきたいと考えております。案がまとまりましたら、住民の皆さまへの説明会を開催

ふるさと館のアジサイについて

問 【掛元】

ふるさと館付近のアジサイが乱雑になっていたので、来年に向けて対応してもらいたい。

答 【企画観光課長】

秋にアジサイは手入れをしておりますが、行き届かない部分があったのかなと思います。4月に入り現場を確認し、きれいな形でお客さんを迎えたいということで、手入れを指示しておりますが、再度現場を確認し、対応してまいります。

相原町について

問 【相原町】

①相原町の旧住宅について、強く雨が降れば何回も水が上がってきます。要望書は出していますが、進捗状況を教えてください。

②相原6号線で去年未舗装のところを半分やってもらいましたが、今年も残りをやっていたいただけるのかを確認します。

答 【建設整備課長】

①相原町の旧住宅の水の問題ですが、昔から地盤も低いせいもあり、冠水するという状況でした。原因としては公共下水道で整備した「鶴田第一雨水幹線」の方が水位が高く、住宅地に水が逆流してしまいます。そのため水が逆流しないような工事を今年度予定しており、なおかつポンプを投入して、強制的に鶴田第一雨水幹線に排除するという計画を進めたいと考えています。

ています。
②未舗装の部分ですが、昨年度に引き続き、今年度も舗装を延長していきたいと考えておりますので、よろしく願います。

